

始めのことは

人類がこの地球上に棲息して自然を相手とし、平凡で平和な日常生活が始つてからこの方法が、積重つて今日の文化を構成したものである。それは個人だけの力ではなく、多くの文化を構成したものである。それを漸く出来上つたものである。その莫大な人類の恩恵といわなければならぬ。これらは多くの人が反省する上に貢献するだけではなく、将来の繁栄に向つて進んでいく目的の上にも資として非常に役立つものである。この意味からして我々が古蹟の地が風雪二千余年の歴史をもち地上にはあらわれた先人の遺蹟や功績のあつた人達を追慕欽仰することは、御お人の必要なことであり、又のちの世代に傳承して誇りとせねばならぬ念がみづから起き、社会に役立つ多くの人達が輩出せられるのである。御おを受する多くの人達にこれを献げ、御おの遷り遷りを探究して、御おを受する多くの人達に共に広く江湖に紹介する次第がある。

昭和三十三年六月一日

吉備観光協会内

悟道山人

目次

第一輯	緒篇	貝塚、古墳篇
第二輯	神社篇	宮祠篇、社址篇
第三輯	寺院篇	堂宇篇、寺址篇、石佛篇
第四輯	城址篇	戦争篇
第五輯	題目石篇	道標篇、燈籠篇、忠魂碑其他篇
第六輯	支配者篇	
第七輯	人物篇	
第八輯	地名篇	河橋篇
第九輯	系譜篇	
第十輯	祭典篇	傳説篇
第十一輯	山野跋涉篇	雜集篇

吉備観光協会々則

- 一 本会は吉備観光協会と稱し郷土の名勝史蹟或は先哲の事蹟を彙収し文化の向上に資するとともに郷土観光發展に努め且隣人相互の和親協調の精神を養ふことを目的とする
- 一 會員はその人を選ばず趣旨に賛同するものをわけて組織する
- 一 會員は時々現地を踏査研究するとともに団体にて各地方の文化を見学し智識をひろめること
- 一 會員は毎月一回以上集合して郷土に関する座談会を催し各自研究した事柄を發表すること
- 一 本会の座談会にはその筋の權威者を招き講演を聞き智識の交換を行ふことがある
- 一 本会は毎月一回金誌「きべのさとし」を發刊して會員に配付すること
- 一 本会の事業として名勝史蹟の所在に案内標をたて或は案内書、寫真、繪ハガキ等と發行し観光者の誘致を計ること
- 一 會員は本會發展の資金として會費半々年金百圓を前納すること
- 一 本会には在詔人五名を置き會の發展と運営に當ること
- 一 在詔人は會員の互選によること
- 一 本会の事務所を吉備町庭瀬不妻院内に置く
- 一 本会に入会を希望するものは在詔人又は不妻院に申込むこと

昭和三十三年五月十五日

吉備観光協会

○ 御礼のことば

「きべのさとし」も回を積むること僅かに年歳、乳くさい域を脱しな
い所もあります。御礼の方々の御理解と、絶大な御援助によつて
年末には百拾四人の會員を得て益々發展の途上にあります。特に御
お出身にして他郷に在住せらるる方々も非常な後援を賜つて居りま
すことを、茲に厚く御礼申し上げます。尚紙数に餘分がありますの
で、御希望の方の御勧誘を御願ひ申し上げます。
會費は實費として半々年金百圓、送料金五拾円申受けることにレ
て居ります。御礼承領いたします。
尚機會に本会の運営に關しての御注意、又貴重な資料を提供下さ
つた會員諸君に厚く御礼申し上げます。